

● 相談事例の主なもの ●

【出会い型】

「会いたい」と異性との出会いを求めて…

〇〇さん、今日、駅の噴水の前で待っている♡

何度待ち合わせの約束をしても、一度も会えなかった。メール交換を繰り返して利用料金が高額になっていた。(20才 女性 会社員)

【同情型】

「スターの悩み」の相談等に応じて、途中でやめられず…

タレントMのマネージャーです。Mの悩みを聞いてあげてほしい。

本物だと思いMの悩みを聞いていたが、どうもMではないような気がしてきた。(30才 主婦)

【利益誘引型】

遺産の1億3200万円をもらってほしい。

遺産を受け取る手続き費用を約2000万円現金で支払ったが、結局、遺産を受け取ることができなかった。(70才 男性)

【利益誘引型】

「高収入が得られる」というメール、広告、内職情報サイト等がきっかけで出会い系サイトに

「悩みを聞く仕事で、高収入が得られます」

指示されるまま利用料等を支払ったが収入や仕事は得られない。(40才 男性)

消費者は巧妙な心理操作によって次第に正常な判断力を奪われ、夢中でメール交換を繰り返します。いつまでたっても出会えず、お金も受け取れず、冷静さを取り戻した時には、すでに高額な利用料金が発生していたというケースが大半です。

サイトでは、匿名でメール交換しているため、メール相手がサイト業者と共謀していたとしてもそれを確かめるのは困難です。

特に現金振り込みでポイントを購入した場合、支払った利用料金を返還させることは極めて困難です。

アドバイス

- ◆ 出会い系サイトは、料金トラブル以外にも犯罪に悪用される場合もあり、安易に登録することは避けること
- ◆ 気づかぬうちに有料サイトへ誘導されるので、うまい話や儲け話を信用しないこと
- ◆ 興味本位で不審なメールを開けない、返信しないこと
- ◆ 信用できないサイトでカード番号などの個人情報を入力しないこと
- ◆ フィルタリングサービスを利用すること
- ◆ 不審に思った場合は、直ちに利用をやめ、交換したメールの内容や支払った料金の控えなどの証拠を全て保存し、サービス利用の経緯を整理した書面を作成した上で最寄りの消費生活窓口や警察に相談すること